

「家」の物語

大河ドラマ「光る君へ」をめぐって

今年の大河ドラマ「光る君へ」の題材となった源氏物語。平安時代の貴族社会はきらびやかなイメージがあるが、同時に過酷な政治ドラマが繰り広げられていた。王朝時代の「家」の物語を紐解いていく。

講師：津島 昭宏（つしま あきひろ）氏

【講師プロフィール】

横浜市生まれ。國學院大學大学院文学研究科日本文学専攻 博士課程後期修了・博士（文学）。現在、國學院大學栃木短期大学日本文化学科 教授。源氏物語を中心とした平安文学を研究しており、本務校のほかに、國學院大學・フェリス女学院大学・群馬県立女子大学で講師をつとめる。

【主な著作】『源氏物語における周縁的世界の研究』（國學院大學：2006）、
『平安女流文学論攷』（共著：翰林書房：2023）など

日時：令和6年7月28日（日）午後1時～3時

会場：宇都宮市立中央図書館 3階集会室

定員：先着70名

申込：7月4日（木）午前9時30分から

7月25日（木）午後7時までに、

直接または電話で中央図書館（636-0231）へ

※ただし、定員になり次第締め切ります。

共催：宇都宮市立中央図書館、宇都宮ずいひつの会

お問い合わせ先：宇都宮市立中央図書館

〒320-0845 宇都宮市明保野町7-57 電話番号 028-636-0231